

静岡県デジタル地震防災センター開設業務 質問と回答

【質問】

仕様書 5 成果物 (1) ア

「保守費用が軽微なクラウド型サービスなど、…」について、保守費用の上限額があるか。また、今年度の年間保守費は限度額 1,200 万円の参考見積に含めるか。

【回答】

上限額は設定していませんが、保守費用の低減は提案書及び参考見積を評価する上での確認項目のひとつとなります。

今年度の年間保守費は、限度額 1,200 万円に含まれます。平年度費用を併記して参考見積に記入してください。

【質問】

業務提案書 様式 4 「業務実績」、様式 5 - 2 「配置予定技術者の経験等」

「元請として完了した…」とあるが、応募者と協力会社の内容が混在してよいか、それとも応募者の情報以外は記載できないか。

【回答】

様式 4 においては、元請として完了した業務実績の記載が必要です。元請としての実績を記載した上で、今回の提案に関して、協力会社の信頼性等を示すのに必要な実績があれば、応募者実績と明確に区分して記載することに差し支えありません。

様式 5 - 2 については、協力会社の技術者であることを明記した上で、協力会社等での業務実績を記載してください。

【質問】

仕様書 4 業務の内容 (1) イ

「360 度視点の主観映像」とあるが、画像ではなく映像コンテンツの制作か？
(Google ストリートビューは、ビューポイントの 360 度パノラマ画像である)

【回答】

来館者の視点を断続的に繋ぐのではなく、館内を回っている感覚(疑似的な見学)を想定しているため、「映像」という表現を使用しました。

視点の移動に伴い静止画像を連続表示することで、巡覧感を再現できれば問題ありません。